

西丹沢方面の自然公園情報

日付：令和5年9月16日（土）

コース：箒沢公園橋－板小屋沢ノ頭

天気：晴れ

気温：24℃（12時頃、板小屋沢ノ頭周辺）

●このコースには渡渉箇所、堰堤の梯子、急坂の鎖場などがあります。このような場では特に集中力と体力を消耗するためコースタイムには余裕を持たせることをおすすめします。



●今回はもともと石棚山までの巡視を目標としていましたが、作業が多く、板小屋沢ノ頭で引き返しました。登山の際には、たとえ計画通りに進まなくても落ち着いて行動することを心がけましょう。日没時間、帰りのバスの時刻、自身の体力などを考慮し、時には引き返すことが身の安全確保につながります。

●沢周辺の落ち葉がたまっている登山道にはヤマビルがいましたが、足の踏み場に困るほどではありませんでした。その他、沢では水に入ることが得意なヒバカリを見かけました。



枯葉の下から出てきたヤマビル



ヒバカリ

●途中、アカスジキンカメムシの幼虫がいました。成虫は名前の通り赤い筋模様がありますが、5齢幼虫は白黒です。



●まるで花のように開いているツチグリやラッパのような形をしたウスタケの仲間など、ユニークなキノコが生えていました。



開く前のツチグリ（写真左）と開いたばかりのツチグリ（写真右）



ウスタケの仲間

●種がたくさん入ったテンの糞がありました。ヤマボウシなどの木の実を食べたようです。



テンの糞



ヤマボウシの実